

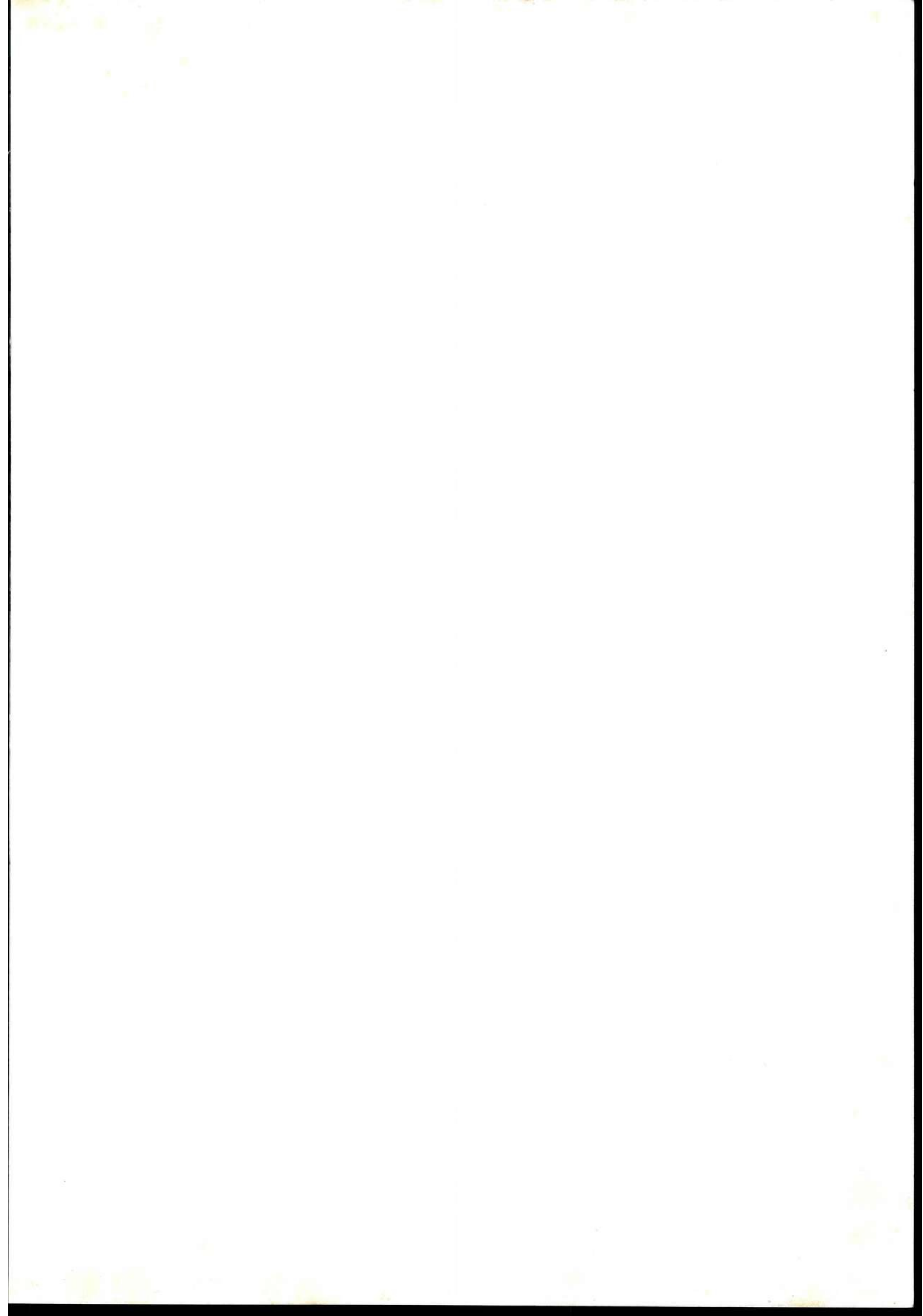
あなたの後ろの

メリーさん

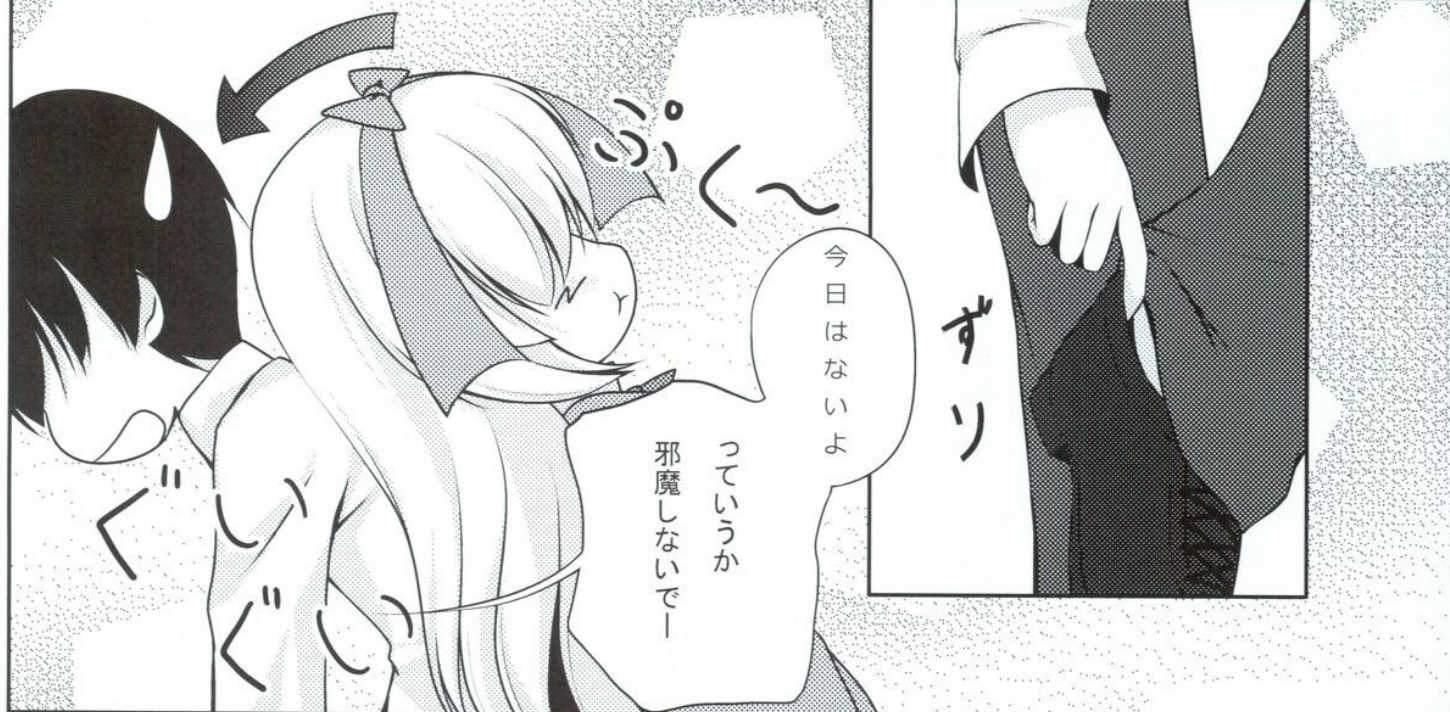
「私メリーさん。
今、あなたの—」

FOR ADULT ONLY









今日はないよ

っていうか
邪魔しないでー

ずり



私メリーさん
好物はプリンなの

ふふん

はあ

はいはい
わかりました
明日ね



やったの！

彼女と暮らして
しばらく経つけど
振り返ることの
できない僕は
まだ彼女の顔を
見たこともない



いつも
ありがとうね

えへへ



私メリーさん
洗い物も終わったの



私メリーさん
なんてことないの♪

ぎゅっ



そうなんだ…

だから私は
あなただけの
メリーさん…なの

へい

勘違い
しているの

捨てられた人形は
一人にしか憑けないの

そ
そういえば
メリーさんは今まで
何人の後ろに立ってきたの？





ばかあ!

ダメなの!



きやつ



ごめんね
でも
どうしても一歩だけ
先に進みた

キケンすぎ
なのっ!

キスしていい?



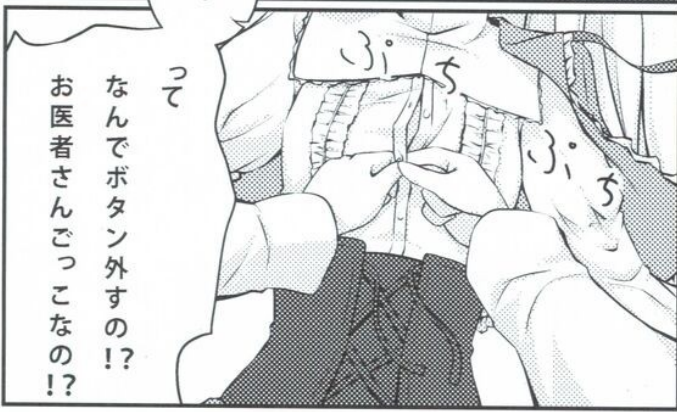
メリーさんが
弱くて助かった

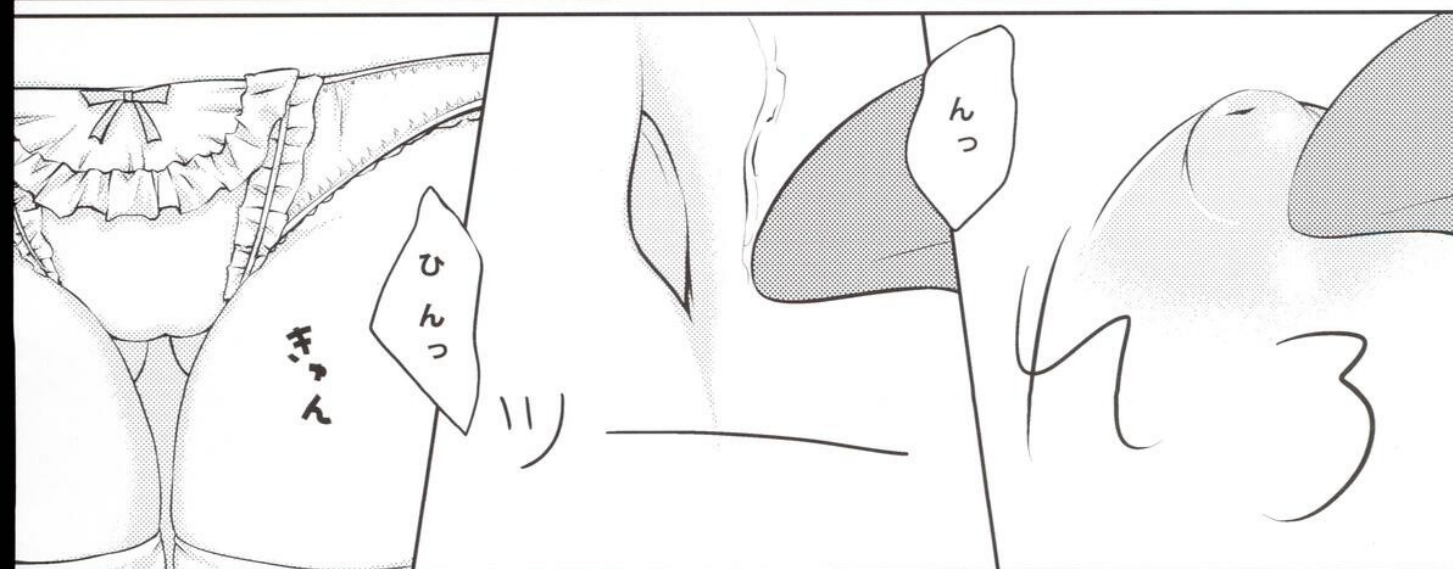
バカなのっ!?

こんなっ

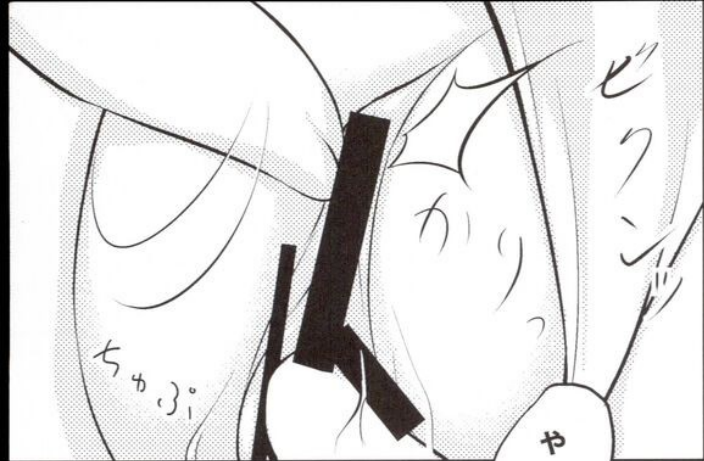


もうっ
好きに
すればいいのっ











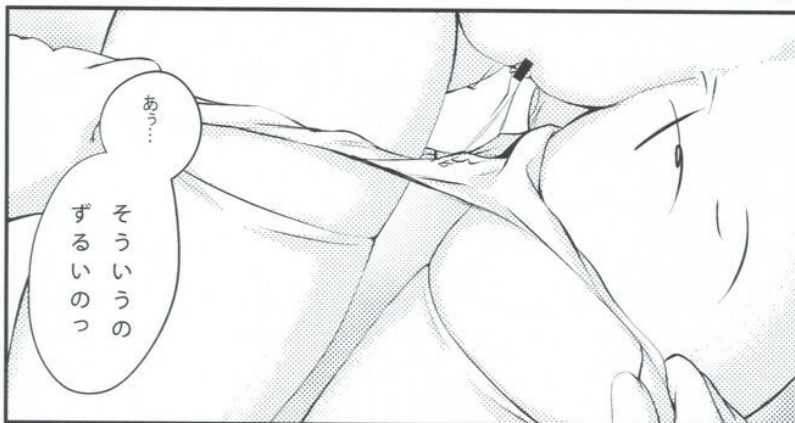
見られたの…
恥ずかしいの…

「ちそうさま」

こんな変態さんだと
思わなかったのっ！

ちょろっ

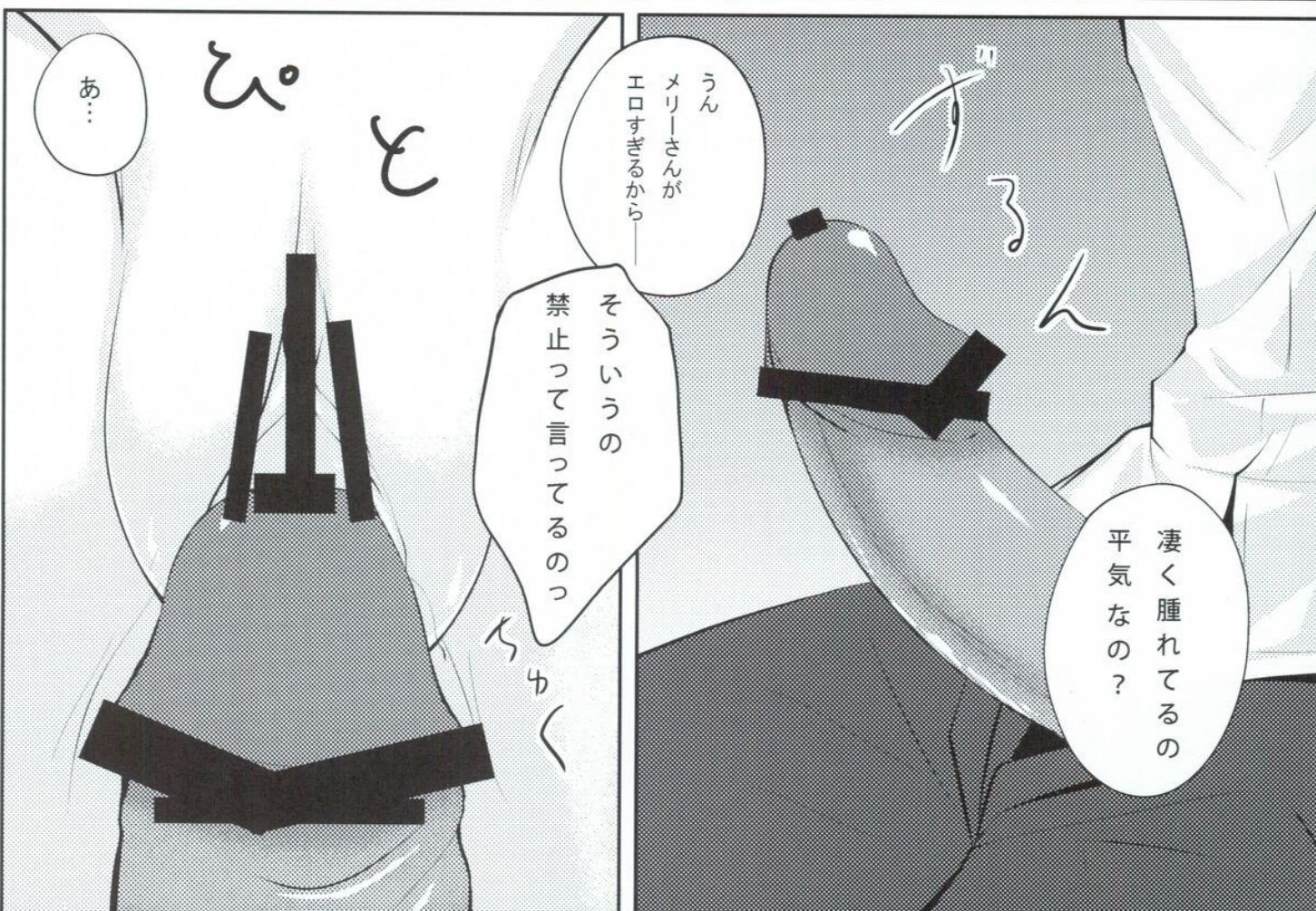
ふいっ



あ…
そういうの
ずるいのっ



嫌いになった？



凄く腫れてるの
平気なの？

うん
メリーさんが
エロすぎるから

そういうの
禁止って言ってるのっ

あ…

ふいっ
ちょろっ



入れるよ

入っちゃうの？

そんな
おっきいの

痛いかも
しれないけど…



んっ



ズ

ブリッ



私メリーさん
あなたのメリーさん
あなたの望むことなら
なんでも平気なの



はっ うっ
…広がっているの

受け入れてくれて
ありがとう

そういうのゝ



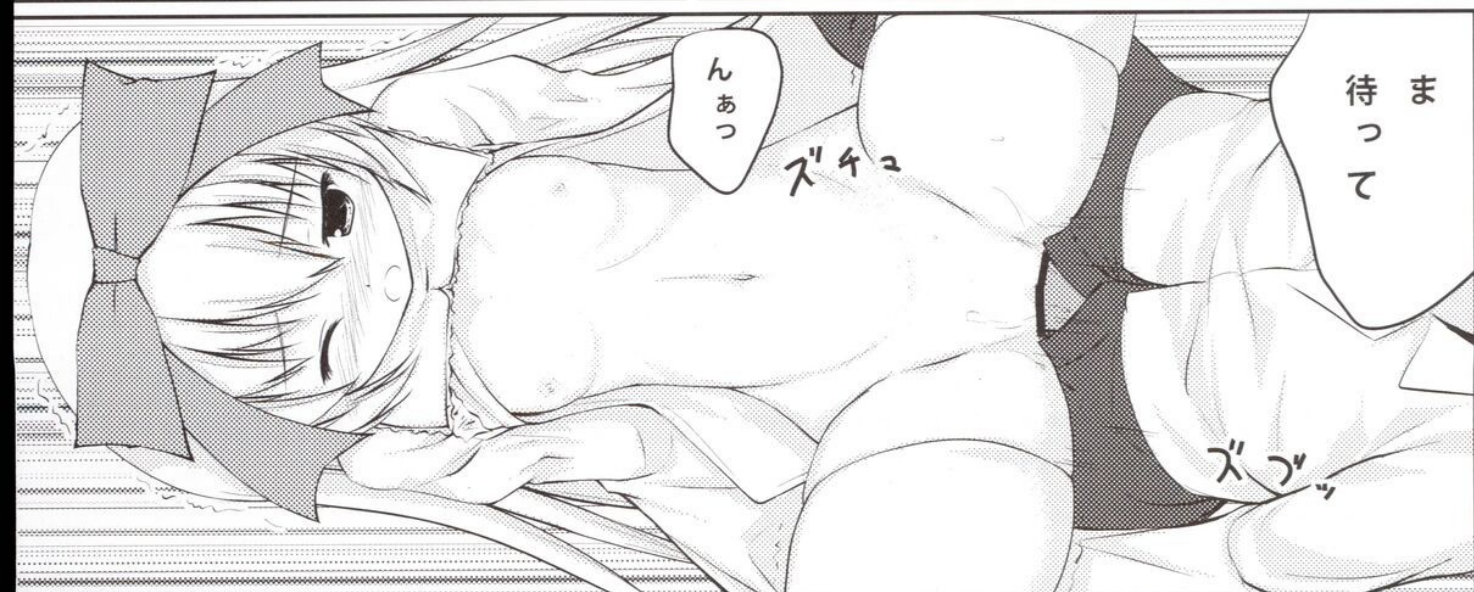


頭のなかあ まっしろで
ふわふわでっ あっ
ふあああああああああ
あああつ！



ひゃうんっ

ズン



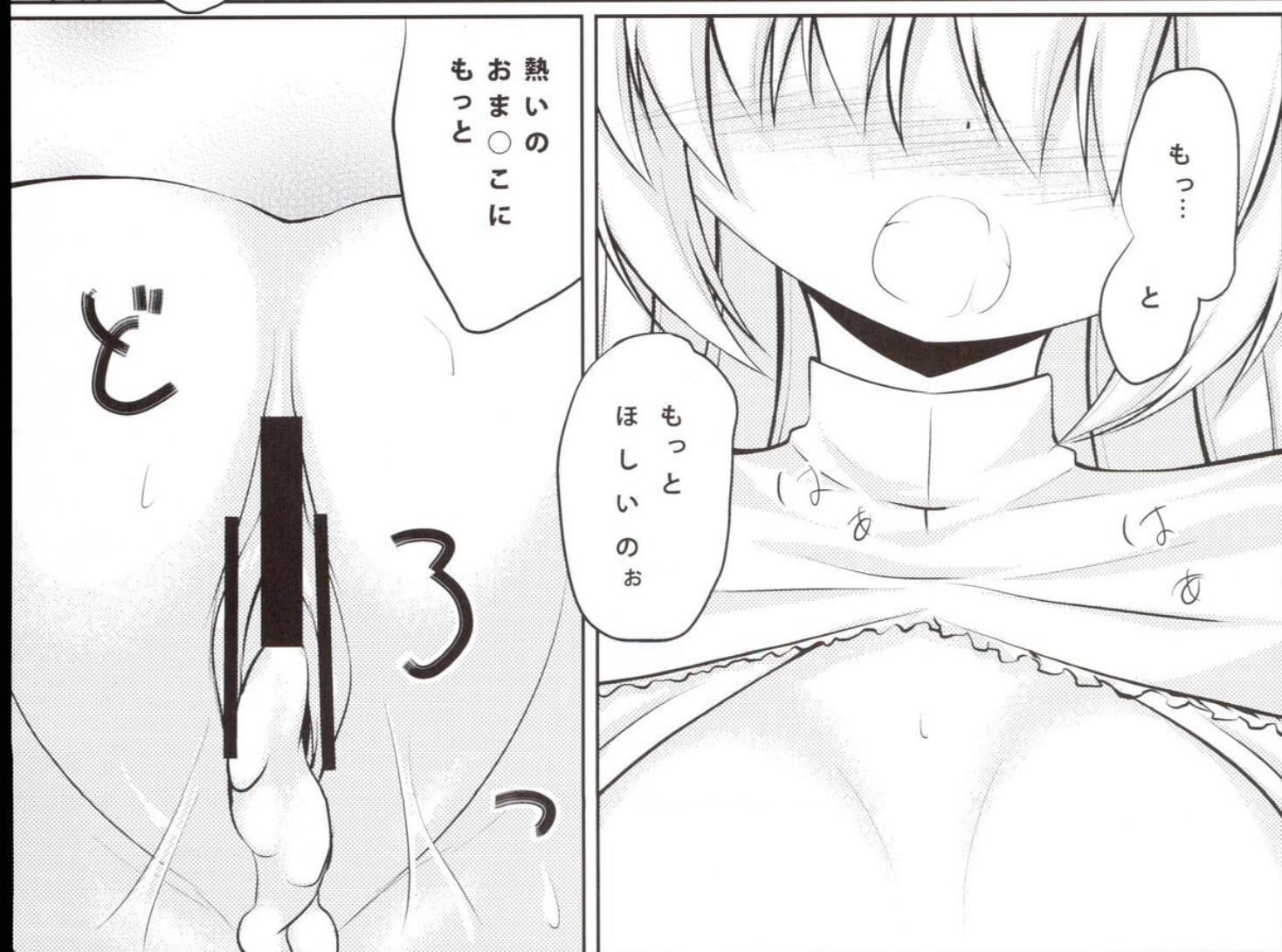
ま
待って

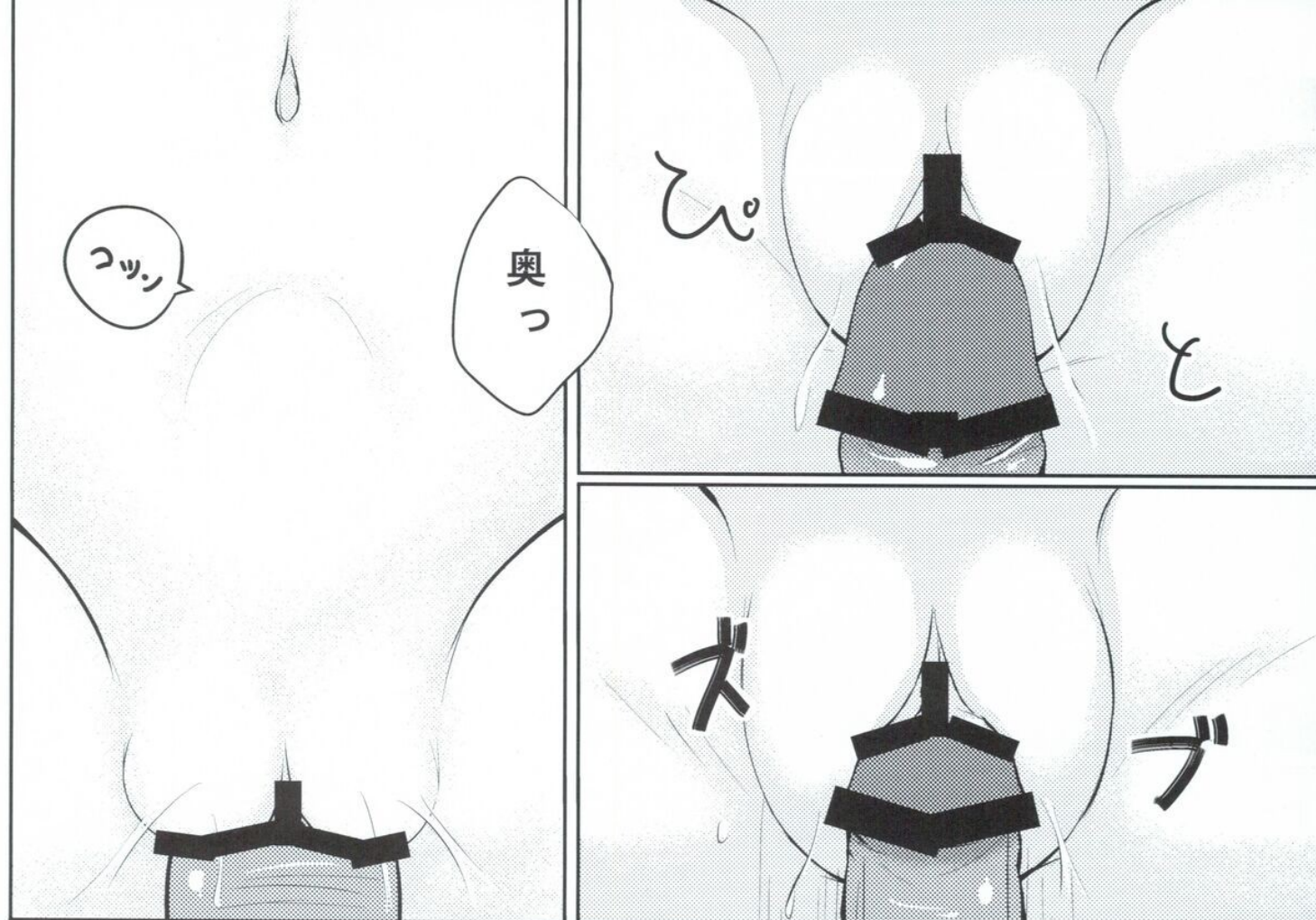
んあつ

ズン

ズン











fin.

○あとがき

都市伝説のメリーさんは可愛い!

どうも、ゆくと申します。

たぶん、この本を描こうと思った始まりは、
ツイッターの萌botなメリーさんや、
GA文庫「あやかしマニアックス」のメリーさんの影響が大きいと思います。
このメリーさんはどちらも幼女でたいへん可愛いのです。

メリーさんとの生活、いいなあ

どうでもいいけど自分の生活には重要なこと。
この原稿に集中してて、気づいたら部屋に羽蟻がたくさんいらっしゃるのですが、
いったい何がどうしてこうなった。
コーヒーの匂いに釣られたの?
でも深夜三時ですけれど!

あー 蟻の巣別れて朝に女王が飛び立つとか、
ザ・サードで読んだ気がする。

ていうか女王でたー! でけー!

……用は部屋のどっかに穴が開いてる……と。
現実には背中に這い寄るのはこんだよ!

なんだろこの虫トーク……

◆奥付◆

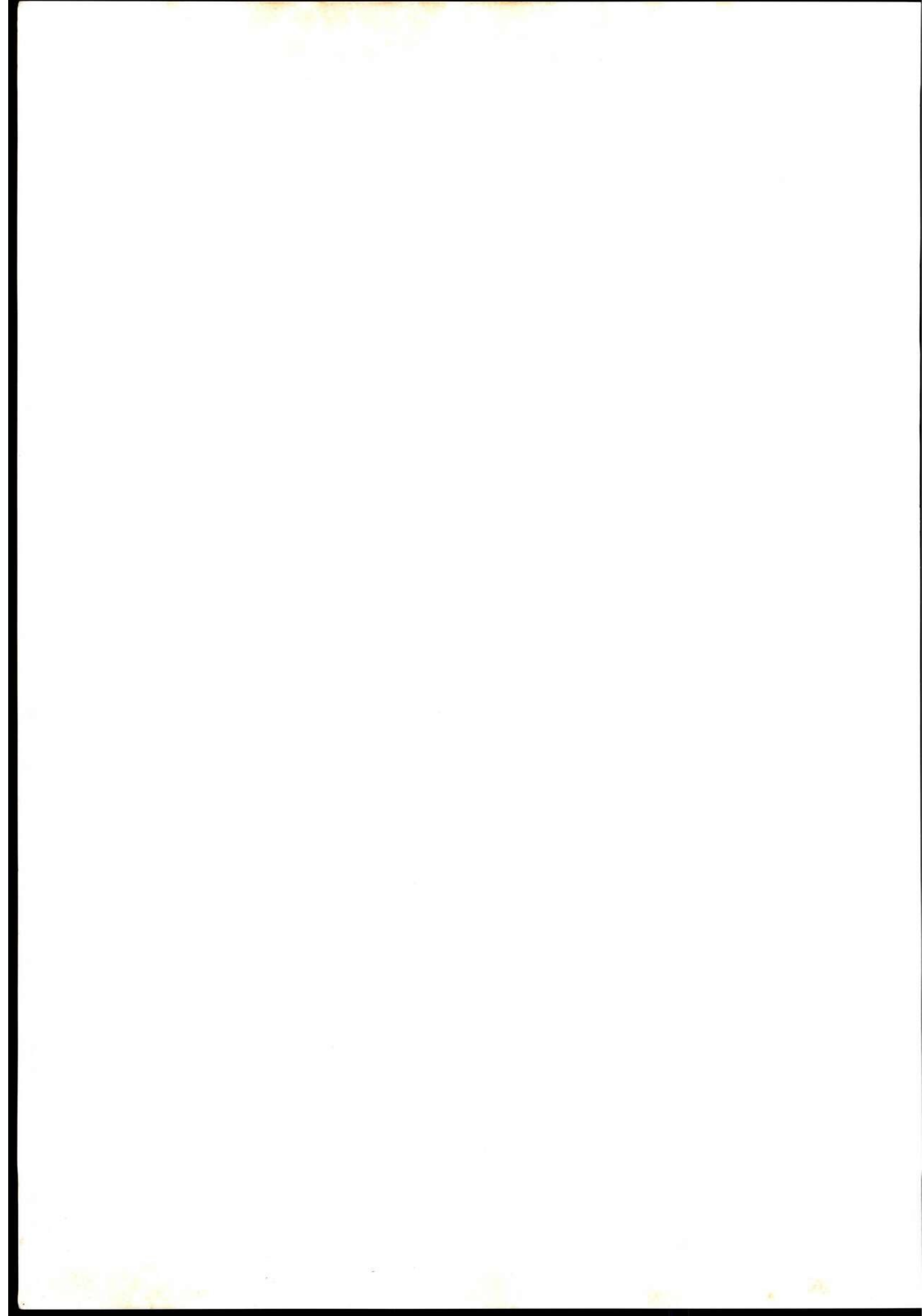
◇発行◇
Resemble Blue

◇印刷所◇
ねこのしっぽ 様

◇発効日◇
初版 2012.08.12
第二版 2012.12.31

◇E-mail◇
hutabi@hotmail.com

◇URL◇
<http://kiollion.dreamlog.jp/>





「あーん」